

みどりの風

令和2年6月18日(木) 発行人: 校長 角田 亮明

緑
の
誓
い

- さわやかにあいさつをします
- 進んで勉強します
- きまりを守ります
- 心をこめて掃除をします
- みんなと仲良くします

「標準学力調査」を実施しました

前年度末に臨時休業措置が取られたことから、該当学年の学習内容について学び残しや未定着部分がないかどうか繰り返し確認しておく必要があります。そこで、全国規模の標準学力調査に全校挙げて取り組むことにしました。児童一人一人の学力や学習状況を把握して指導に生かすことが目的です。6月16日(火)に2～6年生の全児童が、前学年の学習内容を出題範囲に国語と算数の問題にチャレンジしました。受験者全ての解答用紙を業者に送ると、約1ヶ月ほどで個人及び集団の分析結果が返ってくることとなります。もちろん、結果については個人に還元されますし、分析結果をもとに未定着部分を再度教え直すことにしています。臨時休業に伴う学力低下をしっかりと防ぎたいと考えています。

新型コロナウイルス感染拡大に伴い、本年度は6年生が臨む全国学力・学習状況調査の実施が見送られました。当初4月に実施予定だった5年生が挑む長崎県学力調査も、時期をずらして7月中に実施するようにしています。例年通りとはいきませんが、可能な限り、子ども達の学力を客観的に把握しながら定着、向上を図ってまいります。緑の誓い通り、進んで勉強する子どもを育てたいと思います。尚、年度の終わりには、今の学年の学習内容がどのくらい定着しているかどうかを測るため、全学年、CRT標準学力調査にも取り組みます。



受験中の4年生

『やれば、できる!!』 給食残食「0」への道

6月10日(水)発行のみどりの風で、残食を減らす全校挙げての取組についてお知らせしましたが、それぞれの学級が競い合うように積極的に挑んだことで、給食残食量が劇的に減っています。右下のグラフをご覧ください。取組前は総重量で20kgを越す残食があったのですが、強調月間に入ってから5kg未満へと激減しています。ほぼ完食の学級が次々と誕生しているのです。毎日、心を込めて作ってくださっている給食センターの皆さんも、劇的な改善を心の底から喜んでくださっています。子ども達も、結果が出ていることに自信を深めているようで、チェックのために教室を訪れる教頭先生をドヤ顔で待っているとか。やっぱり共通の目標に向かって、皆で協力して進み、結果を出すという経験をするのが大事ですね。単独では難しいこともチームで取り組むと力が沸きます。それが、集団力なのだと感じています。きっと、ご家庭でも同じように声をかけ励ましてくださっている結果だと嬉しく思います。学校と家庭が協力して子ども達を伸ばしていく。そういう底力のある緑小は、ますます成長していくはずだと確信します。

